

伊豆沼第2・第3工区堤防一斉清掃（野火）を実施しました。

伊豆沼第2・第3工区堤防には、草木や竹木が多く繁茂し、空き缶などのゴミが散乱して、環境保全上の課題となっています。また、こうした樹林化はヨシ原などに代表される湿地環境の消失につながります。そのため、3月12日（土）に伊豆沼漁協、伊豆沼及び新田北部土地改良区、財団による一斉清掃（野火）を行いました。当日は好天にめぐまれたものの、風が弱かったため火が燃え広がりにくい状況でしたが、実施箇所ではある程度まとまった面積を焼却することができました。



作業風景



焼却後